

商品名 ジクロフェナクNaパップ140mg「日本臓器」 医薬品基本情報

薬効	2649 その他の鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	一般名	ジクロフェナクナトリウム貼付剤 (1)
英名	Diclofenac Na Nippon-zoki	剤型	貼付剤
薬価	17.60	規格	10cm×14cm 1枚
メーカー	日本臓器製薬	毒劇区分	

ジクロフェナクNaパップ140mg「日本臓器」の効能・効果

(肩関節周囲炎、腱炎、腱周囲炎、腱鞘炎、テニス肘、変形性関節症、筋・筋膜性腰痛症、上腕骨上顆炎、筋肉痛、外傷後の腫脹、外傷後の疼痛)の(消炎、鎮痛)

ジクロフェナクNaパップ140mg「日本臓器」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、アスピリン喘息又はその既往、非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作又はその既往	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 皮膚感染症	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
3. 気管支喘息<アスピリン喘息又はその既往歴を除く>	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ジクロフェナクNaパップ140mg「日本臓器」の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、蕁麻疹、血管浮腫、呼吸困難、接触皮膚炎、発赤、紅斑、発疹、皮膚そう痒感、皮膚疼痛、皮膚症状、皮膚腫脹、皮膚浮腫、皮膚水疱、皮膚びらん、皮膚症状が全身に拡大し重篤化	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 光線過敏症、皮膚浮腫、皮膚腫脹、皮膚剥脱	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
3. 皮膚炎、皮膚そう痒感、発赤、皮膚あれ、皮膚刺激感	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満

4. 皮膚水疱、皮膚色素沈着

記載場所 その他の副作用

頻度 0.1%未満

5. 感染症を不顕性化、胎児動脈管収縮、腎機能障害、尿量減少、羊水過少症

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

ジクロフェナクNaパップ140mg「日本臓器」の相互作用

1. 薬剤名等：ニューキノロン系抗菌剤

発現事象 痙攣

投与条件 -

理由・原因 ニューキノロン系抗菌剤が脳内の抑制性神経伝達物質であるGABAの受容体結合を濃度依存的に阻害し、ある種の非ステロイド性抗炎症剤との共存下ではその阻害作用が増強

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』